

学校名	福島県岩瀬郡天栄村立湯本小学校	校長	小 峰 光
住 所	福島県岩瀬郡天栄村大字田良尾字野仲 3 6		
T E L	0248-84-2403	ホームページアドレス	http://www.tenei.gr.fks.ed.jp/?page_id=68

未来を育む子どもたちのために

取組の概要

本校は、3年生から6年生までが複式学級（3,4年複式学級、5,6年複式学級、特別支援学級）で学ぶ全校生14名の小規模校である。本校では、学校の立地条件から来る「児童に社会性を培わなければならない」という課題がある。そこで、「人間関係形成・社会形成能力」を身に付けさせる学習活動を教育課程に位置付け、魅力ある学校づくりを進める中で、デメリットをメリットに変え、社会性を培っていかうと日々取り組んでいる。

【実践1】 他校の児童にはない「強み＝英会話能力」を持たせるための取組

民間企業と連携を図り、ICTを活用し、英会話能力を育成する取組を行っている。全児童に個人専用タブレットを支給し、インターネットにより、フィリピンセブ島の外国人講師とオンライン個別英会話を行っている。個別に学ぶために、他の児童の動向を気にすること無く集中して取り組むことができる。また、海外の講師と交流することで、相手の意見を聞いて自分の考えを正確に伝えることができるようにするとともに、適切な計画を立てることで、その課題を処理する力である「人間関係形成・社会形成能力」「課題対応能力」が培えるものと考え、実践している。また、これらの活動の有効性を検証する機会として、神田外語大学学生による学年別英語授業やふれ合い活動、さらには学区内にある英国文化体験施設「ブリティッシュヒルズ」での「異文化体験学習」などを実施し、定着度合いを計るために各講師陣の協力の元、確認している。このような活動により、英語に違和感なく接する児童を育成し、言語活動を介して、児童の視野を広げることに繋がるものとも考えている。

【実践2】 社会性を培うために、年間を通しての小・小連携

本校は少人数のため、友だち同士で日常生活から学ぶことが少ない。そこで、村内の中規模校である大里小学校と毎週火曜日（年間15回）、終日生活を共にする活動を行っている。これにより「人間関係形成・社会形成能力」「自己理解・自己管理能力」を育成している。このような活動を通して児童の「社会性」を培えるように日々の実践に教職員一同協力しあって努めている。

参加者の感想

【オンライン個別英会話・大里小交流に対する児童の感想から】

- ・たくさんの色の種類を英語で言えて、楽しかった。
- ・好きな色と嫌いな色を英語で言えてよかった。
- ・ふだんの会話が上手にできるようにしたい。
- ・もっと発音をうまくなりたい。
- ・大里小学校での遊びが楽しい。
- ・大里交流で学習を深めたい。

